

## 船舶が岩場に乗揚げ 船長が重傷

平成23年1月14日午前4時6分、海難船舶の家族から、「今治市伯方島沖付近で船舶が岩に乗りあげ、負傷者が発生した模様」との118番通報がありました。

当部から巡視艇いよなみなどを出動させて調査を行った結果、小型船舶（約18トン）が、今治市伯方島東方約1,500メートルの海上（今治市津波島南東端付近）へ乗揚げたことが判明しました。

船を操縦していた男性船長（60歳）は、命に別状は無かったものの、乗揚げの衝撃で頭部打撲、左肋骨骨折等の重傷を負いました。

### 【位置図】



### 【写真】

船体の状況



船体損傷部（船首部）の状況

